

タマネギ秋まき直播栽培に適する品種と播種時期

福島県農業総合センター 作物園芸部 野菜科

1 部門名

野菜－タマネギ－直播栽培

2 担当者名

八木田靖司

3 要旨

福島県の秋まき作型の直播栽培において、「スパート」、「ターザン」、「もみじ3号」を9月に播種することで、移植栽培と同等の10aあたり5t以上の収量が確保できることを明らかにした。

- (1) 規格内球重は、播種時期が早いほど大きくなる（図1）。
- (2) 「スパート」、「ターザン」、「もみじ3号」を9月に播種することで、規格内収量を10aあたり5t以上確保できる（図1）。
- (3) 「スパート」、「ターザン」、「もみじ3号」は倒伏時期が異なるので、品種を組み合わせることで収穫時期を分散できる（表1）。

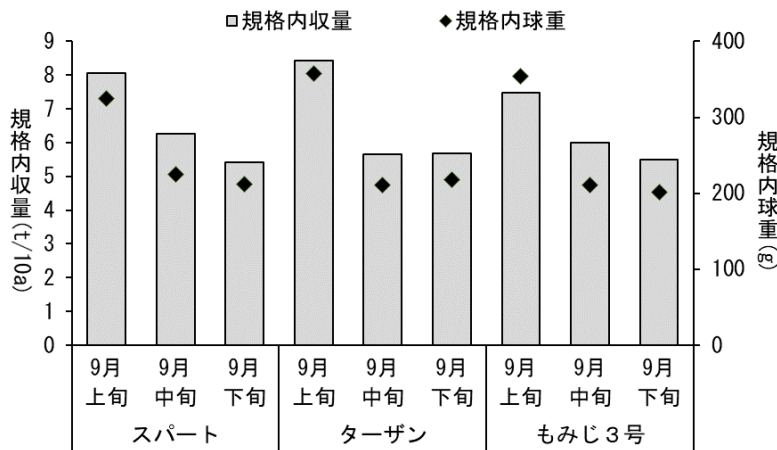


図1 品種・播種時期ごとの規格内球重及び規格内収量 (2020年、郡山)

※播種密度は、畝間150cm（畝幅120cm、通路30cm）、条間24cm、株間8cm、4条播きとした。
 ※規格内球は福島県青果物標準出荷規格に準ずる球径6cm以上のものとした。
 ※規格内収量＝規格内球重×播種密度×規格内球率×（1－欠株率）

表1 品種・播種日ごとの倒伏日 (2020年、郡山)

品種	播種日	倒伏日 ²
スパート	9月8日	5月13日
	9月15日	5月16日
	9月23日	5月18日
ターザン	9月8日	5月31日
	9月15日	6月1日
	9月23日	6月3日
もみじ3号	9月8日	6月8日
	9月15日	6月7日
	9月23日	6月7日

² 倒伏日は株の8割が倒伏した日

4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 平成30～令和2年度
- (2) 研究課題名 大規模露地野菜の効率的栽培管理技術の実証研究
 [農林水産省 食料生産地域再生のための先端技術展開事業 (JPJ000418)]

5 主な参考文献・資料 なし